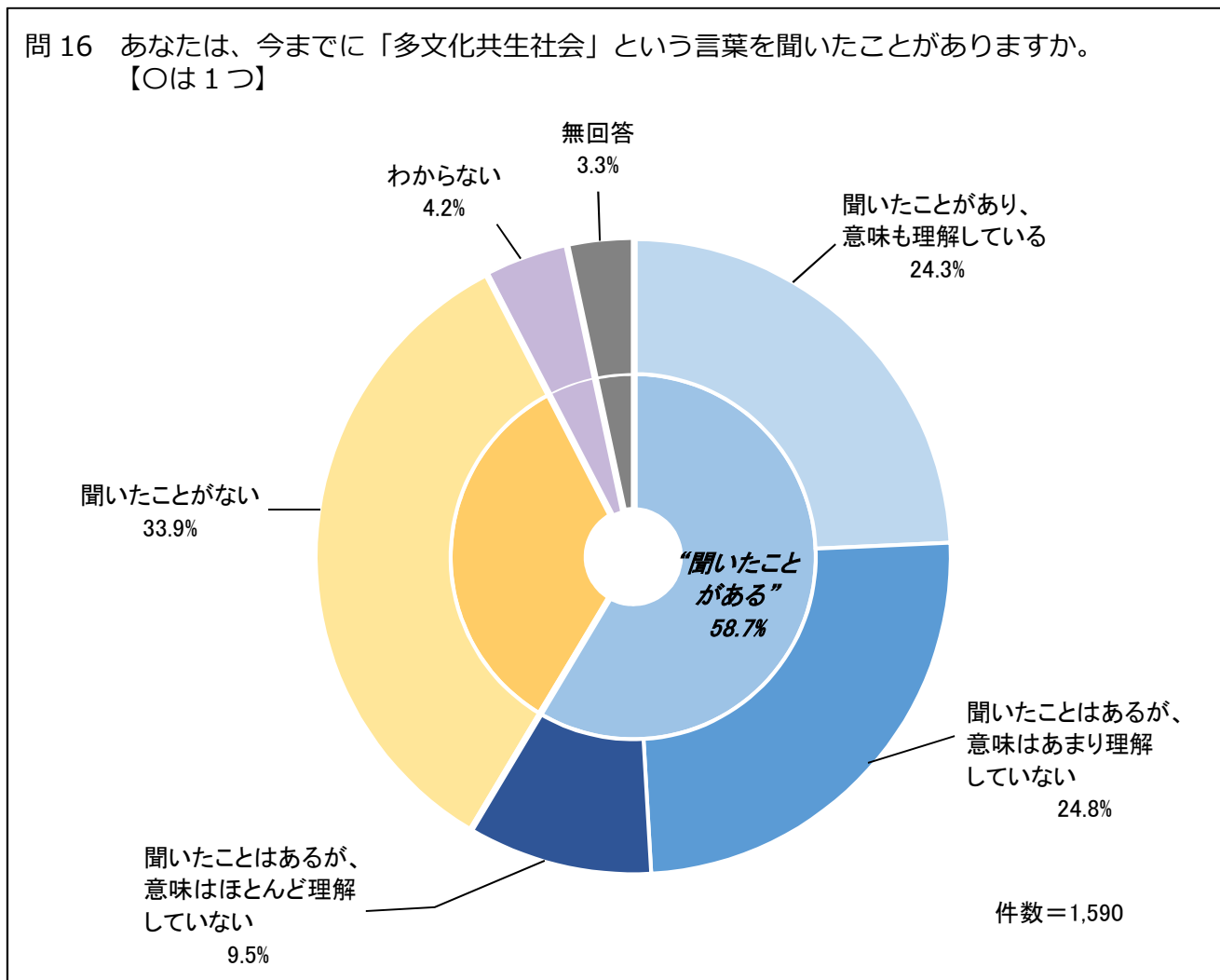


## 4 多文化共生について

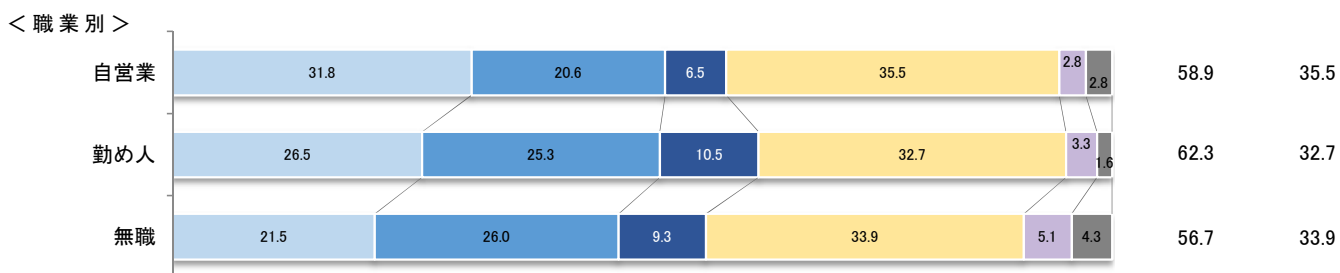
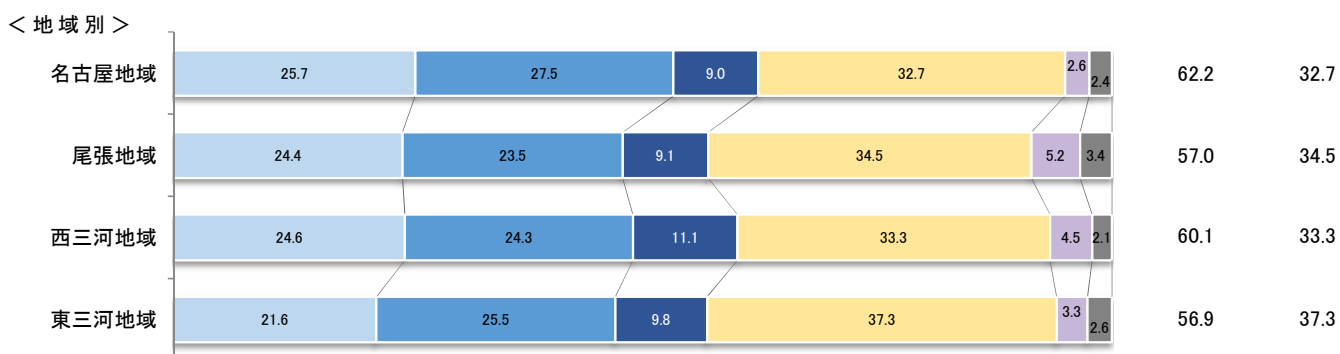
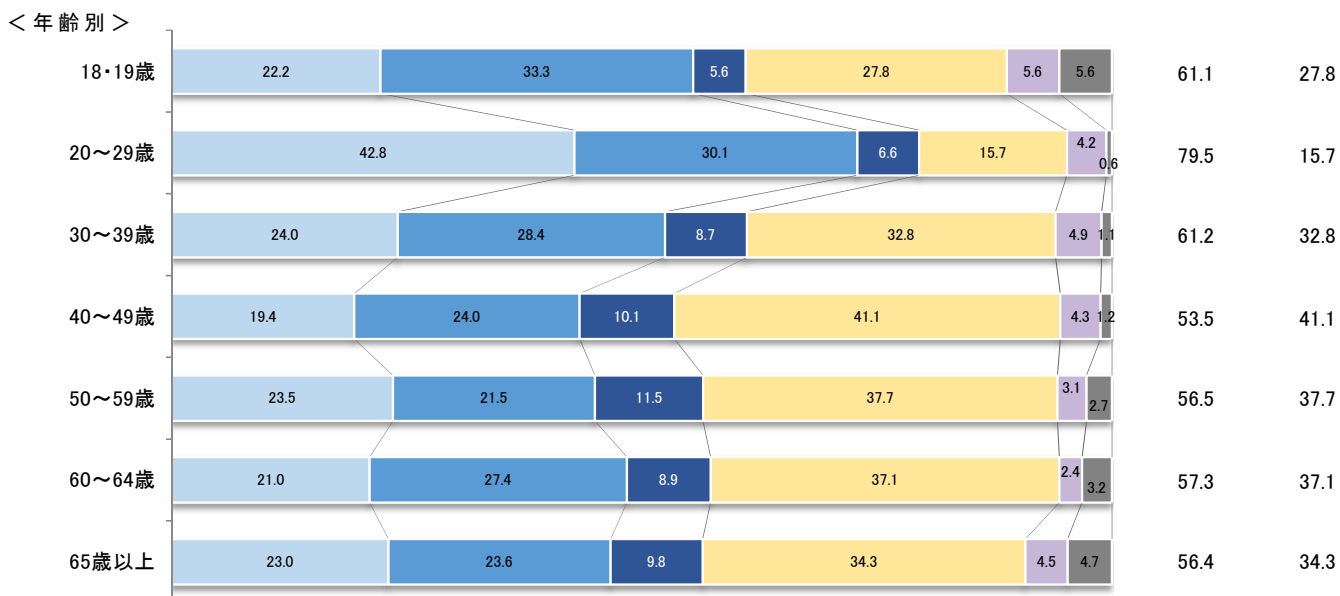
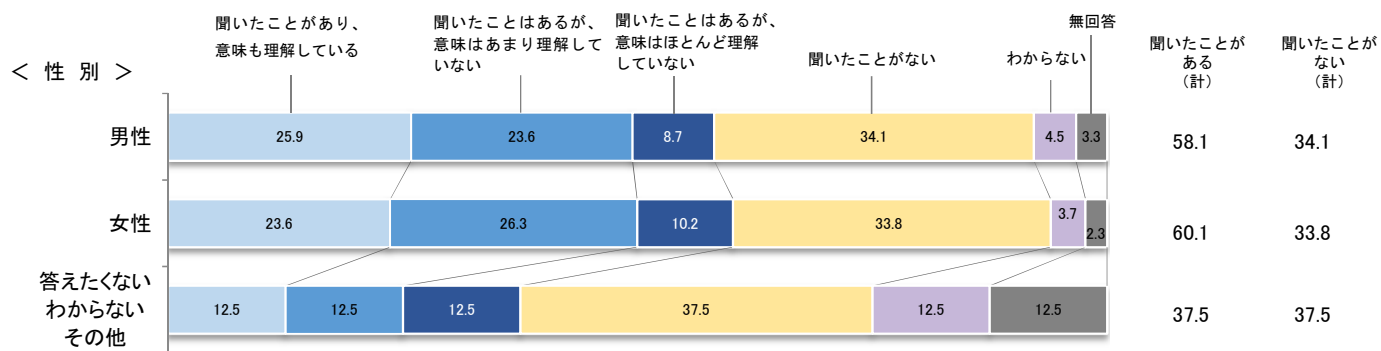
### (1)「多文化共生社会」の認知度 “聞いたことがある”が 58.7%



「多文化共生社会」の認知度について、「聞いたことがあり、意味も理解している」(24.3%)と「聞いたことはあるが、意味はあまり理解していない」(24.8%)と「聞いたことはあるが、意味はほとんど理解していない」(9.5%)を合わせた“聞いたことがある”と答えた人の割合が 58.7%となっている。一方で、「聞いたことがない」と答えた人の割合は 33.9%となっている。

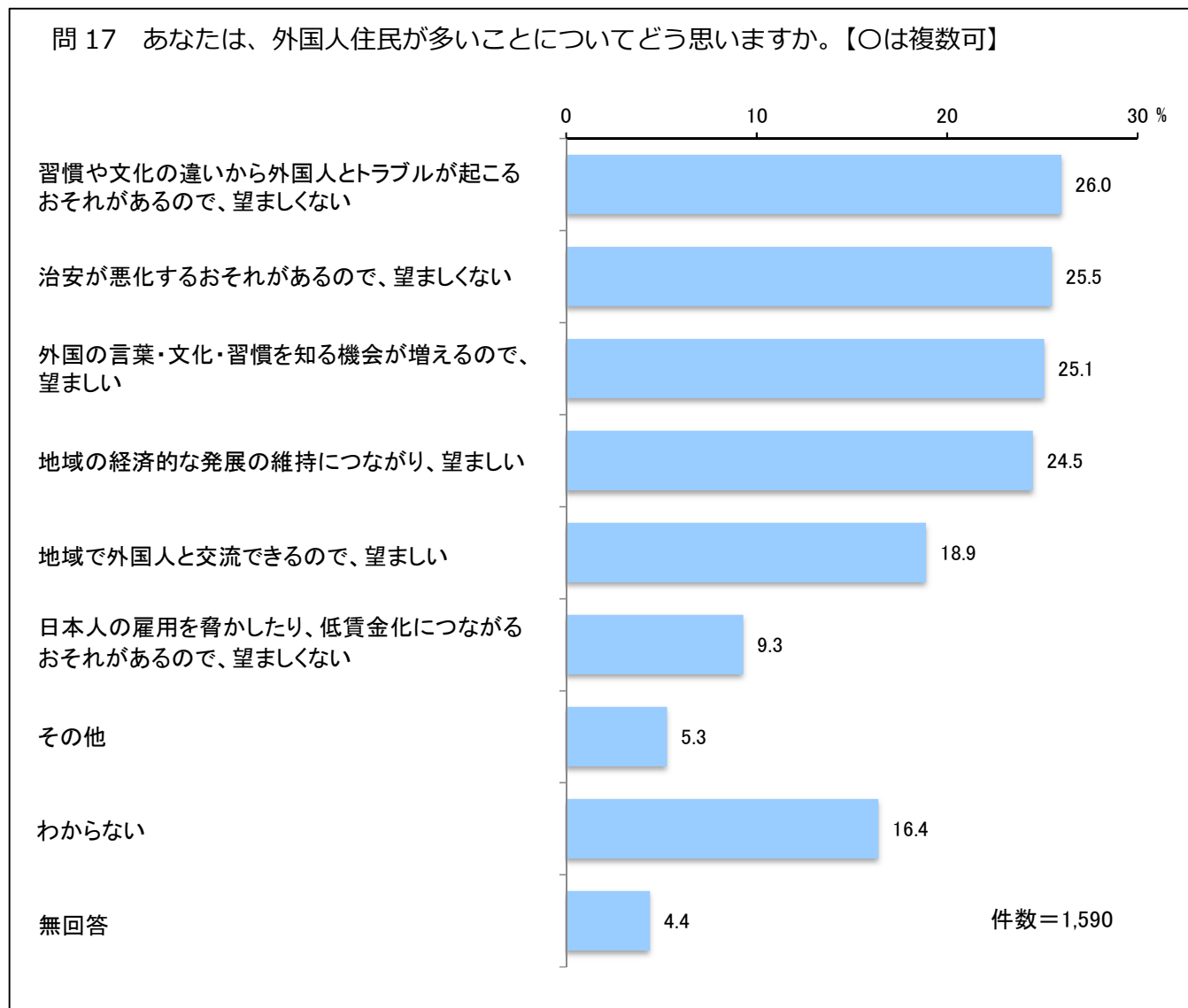
# 「多文化共生社会」の認知度(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)



(2)外国人住民が多いことに関する意識

「習慣や文化の違いから外国人とトラブルが起こるおそれがあるので、望ましくない」が 26.0%



外国人住民が多いことに関する意識について、「習慣や文化の違いから外国人とトラブルが起こるおそれがあるので、望ましくない」と答えた人の割合が 26.0%と最も高く、続いて「治安が悪化するおそれがあるので、望ましくない」(25.5%)、「外国の言葉・文化・習慣を知る機会が増えるので、望ましい」(25.1%)の順となっている。

## 外国人住民が多いことに関する意識(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

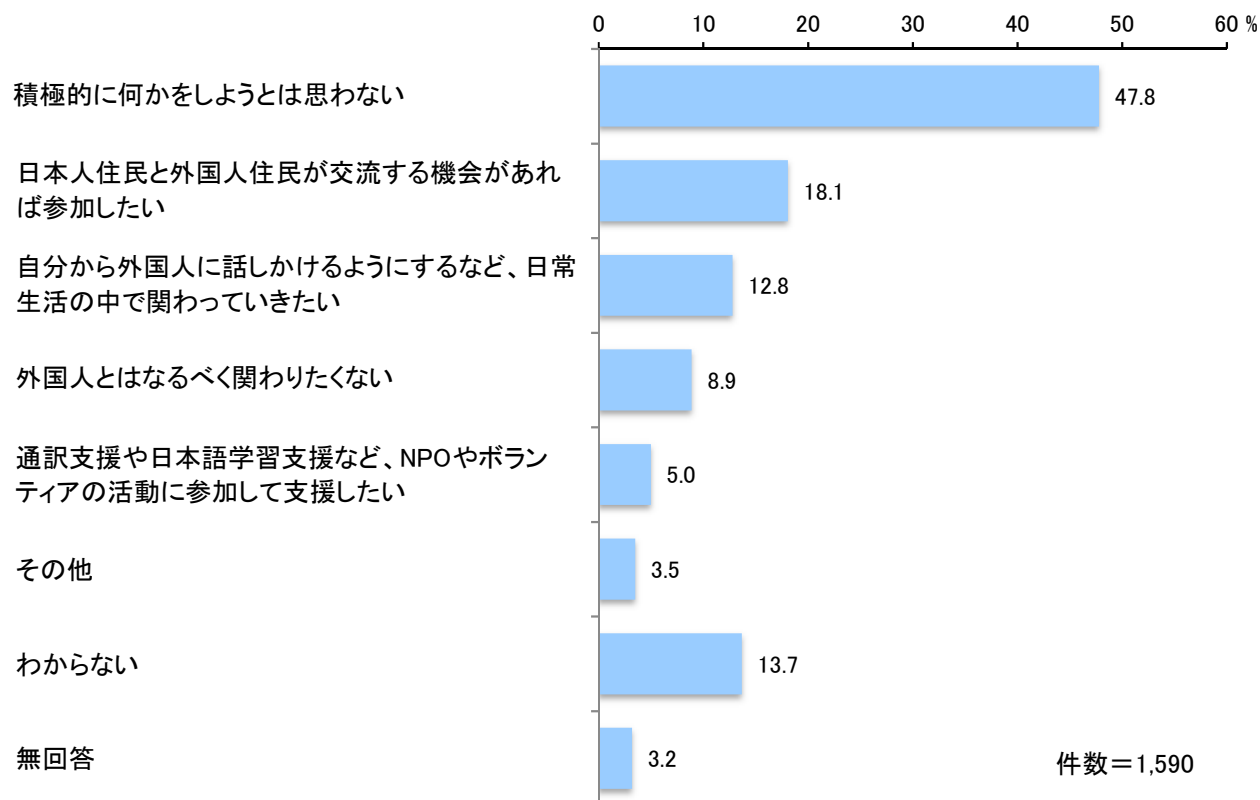
	習慣や文化の違いから外国人と トラブルが起こるおそれがあるので、 望ましくない	治安が悪化するおそれがあるので、 望ましくない	外国の言葉・文化・習慣を知る機会が 増えるので、望ましい
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男 性	29.9	27.0	20.7
女 性	23.3	25.0	29.2
答えたくない わからない その他	25.0	12.5	25.0
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	11.1	5.6	38.9
20～29歳	19.3	21.1	33.1
30～39歳	30.6	31.1	33.9
40～49歳	28.7	30.6	29.1
50～59歳	28.8	24.6	21.9
60～64歳	29.0	22.6	23.4
65歳以上	24.3	25.2	20.1
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	25.5	27.0	26.6
尾張地域	28.0	25.9	24.9
西三河地域	23.4	25.8	25.5
東三河地域	27.5	22.2	23.5
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業	31.8	34.6	22.4
勤め人	27.6	25.9	27.3
無職	24.5	23.8	23.6

	地域の経済的な発展の維持に つながり、望ましい	地域で外国人と交流できるので、 望ましい	日本人の雇用を脅かしたり、低賃金化 につながるおそれがあるので、望ましく ない
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男 性	26.0	17.5	10.8
女 性	23.3	20.0	8.1
答えたくない わからない その他	0	25.0	12.5
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	22.2	33.3	0
20～29歳	19.3	26.5	10.2
30～39歳	19.1	19.1	10.4
40～49歳	24.4	21.7	7.8
50～59歳	28.1	20.0	10.4
60～64歳	29.8	17.7	8.1
65歳以上	24.7	14.5	9.6
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	27.3	19.8	10.3
尾張地域	23.5	18.8	8.1
西三河地域	22.2	20.7	11.1
東三河地域	24.2	13.1	7.8
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業	26.2	15.9	11.2
勤め人	25.4	20.5	10.1
無職	23.6	17.2	8.4

(3)皆が安心して暮らすことができ外国人も活躍できる地域社会にしていくために取り組みたいこと

「積極的に何かをしようとは思わない」が 47.8%

問 18 今後、皆が安心して暮らすことができ、外国人も活躍できる地域社会にしていくために、あなたはどうしたいと思いますか。【〇は複数可】



皆が安心して暮らすことができ外国人も活躍できる地域社会にしていくために取り組みたいことについて、「積極的に何かをしようとは思わない」と答えた人の割合が 47.8%と最も高く、続いて「日本人住民と外国人住民が交流する機会があれば参加したい」(18.1%)、「自分から外国人に話しかけるようにするなど、日常生活の中で関わっていききたい」(12.8%)の順となっている。

皆が安心して暮らすことができ外国人も活躍できる地域社会にしていくために取り組みたいこと  
(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

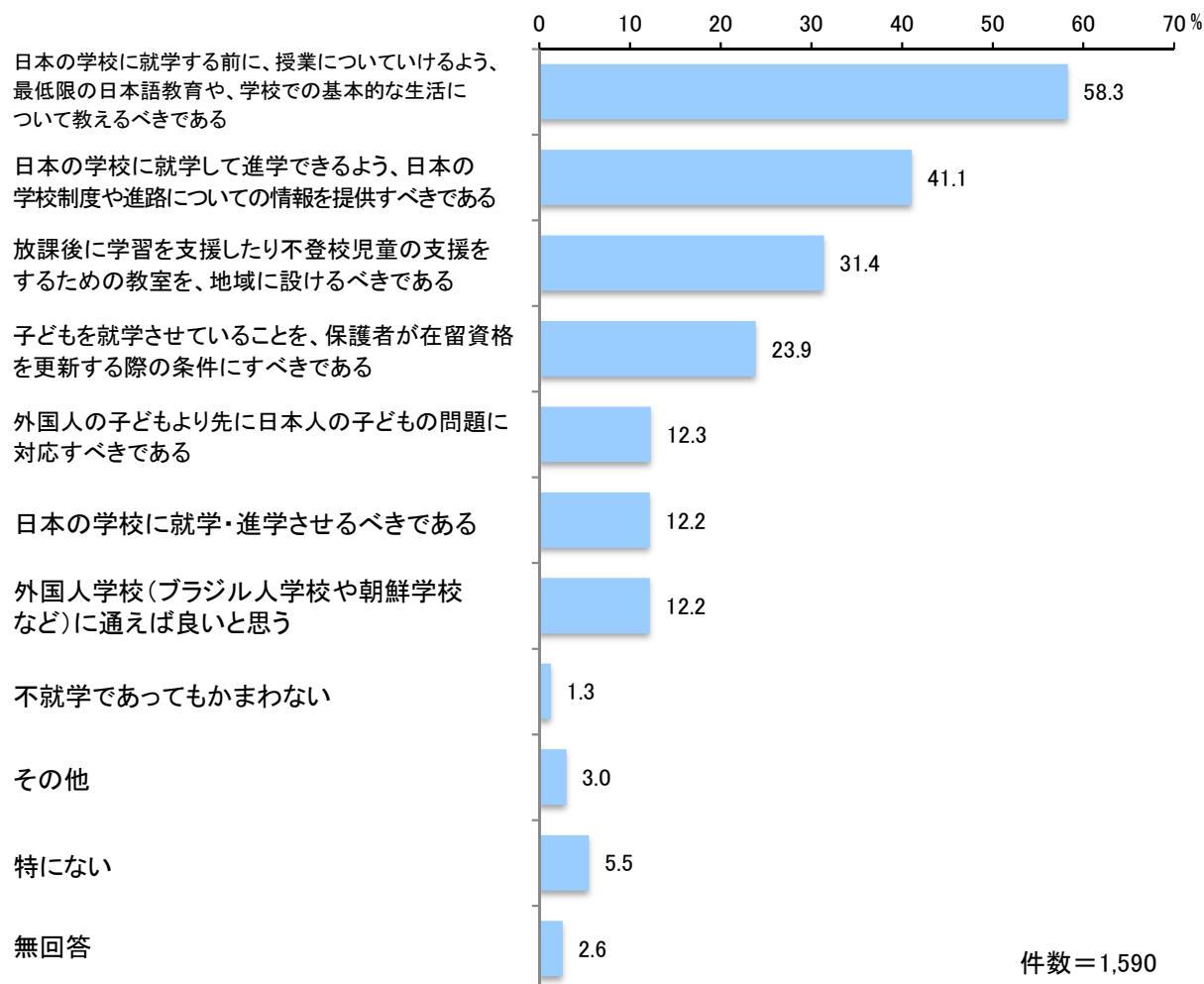
	積極的に何かをしようとは思わない	日本人住民と外国人住民が交流する機会があれば参加したい	自分から外国人に話しかけるようにするなど、日常生活の中で関わっていききたい
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男性	49.7	18.4	12.6
女性	47.3	17.7	13.0
答えたくない わからない その他	25.0	25.0	25.0
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	33.3	27.8	16.7
20～29歳	50.6	22.9	10.2
30～39歳	54.6	18.6	11.9
40～49歳	52.7	16.7	10.5
50～59歳	46.2	20.4	16.5
60～64歳	46.0	21.0	15.3
65歳以上	45.4	14.9	12.9
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	47.9	18.9	12.7
尾張地域	47.1	16.5	12.3
西三河地域	48.3	21.0	16.5
東三河地域	54.9	15.0	7.8
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業	53.3	17.8	14.0
勤め人	50.9	20.1	13.7
無職	45.5	15.9	1.7

	外国人とはなるべく関わりたくない	通訳支援や日本語学習支援など、NPO やボランティアの活動に参加して支援したい
<b>&lt; 性別 &gt;</b>		
男性	11.7	5.3
女性	6.6	4.5
答えたくない わからない その他	25.0	0
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>		
18歳・19歳	5.6	27.8
20～29歳	10.2	4.2
30～39歳	10.9	3.3
40～49歳	7.4	3.9
50～59歳	7.7	6.9
60～64歳	6.5	6.5
65歳以上	10.0	4.0
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>		
名古屋地域	8.6	5.3
尾張地域	8.9	5.3
西三河地域	9.9	4.5
東三河地域	8.5	2.6
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>		
自営業	10.3	7.5
勤め人	7.8	5.7
無職	10.4	3.6

(4)外国人の子どもの教育問題に関する意識

「日本の学校に就学する前に、授業についていけるよう、最低限の日本語教育や、学校での基本的な生活について教えるべきである」が 58.3%

問 19 外国人の子どもには、日本の義務教育へ就学する義務がないため、小・中学校に通わないことがあります。また、日本の小・中学校に通っていても、勉強についていけず進学できない子がいるなどの問題が起きています。こうしたことに対して、あなたは、どう思いますか。【〇は複数可】



外国人の子どもの教育問題に関する意識について、「日本の学校に就学する前に、授業についていけるよう、最低限の日本語教育や、学校での基本的な生活について教えるべきである」と答えた人の割合が 58.3%と最も高く、続いて「日本の学校に就学して進学できるよう、日本の学校制度や進路についての情報を提供すべきである」(41.1%)、「放課後に学習を支援したり不登校児童の支援をするための教室を、地域に設けるべきである」(31.4%)の順となっている。

# 外国人の子どもの教育問題に関する意識(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

	日本の学校に就学する前に、授業についていけるよう、最低限の日本語教育や、学校での基本的な生活について教えるべきである	日本の学校に就学して進学できるよう、日本の学校制度や進路についての情報を提供すべきである	放課後に学習を支援したり不登校児童の支援をするための教室を、地域に設けるべきである
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男 性	57.8	37.9	25.6
女 性	59.3	43.6	36.2
答えたくない わからない その他	25.0	50.0	0
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	50.0	50.0	38.9
20～29歳	52.4	39.2	28.9
30～39歳	52.5	43.7	27.3
40～49歳	57.8	34.5	28.7
50～59歳	61.9	40.4	31.9
60～64歳	63.7	50.0	39.5
65歳以上	60.1	41.9	32.1
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	56.5	40.9	31.0
尾張地域	58.3	41.6	30.9
西三河地域	63.7	41.7	30.9
東三河地域	54.9	38.6	35.3
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自 営 業	64.5	42.1	32.7
勤 め 人	61.1	39.8	31.0
無 職	54.9	43.5	32.9

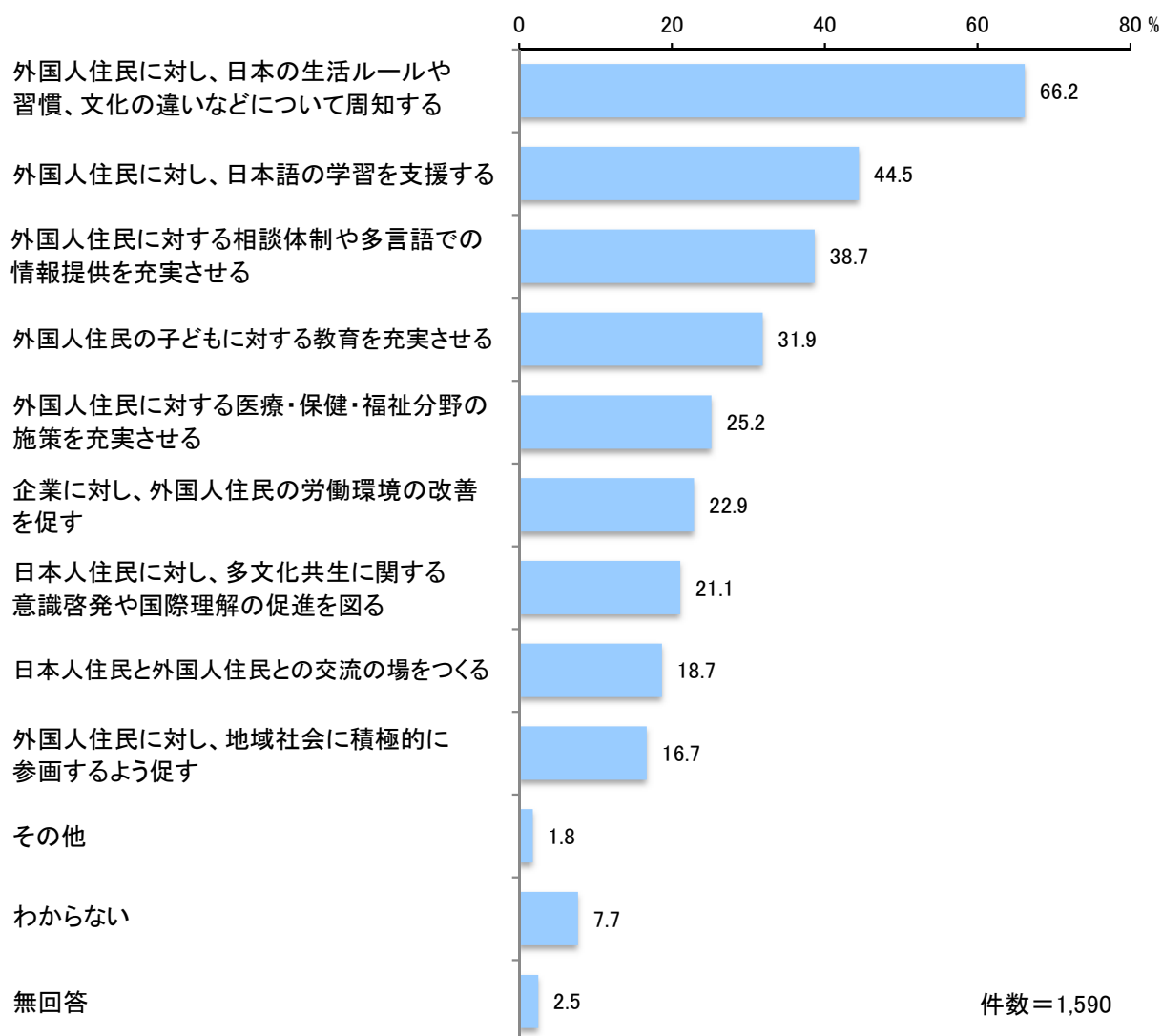
	子どもを就学させていることを、保護者が在留資格を更新する際の条件にすべきである	外国人の子どもより先に日本人の子どもの問題に対応すべきである	日本の学校に就学・進学させるべきである
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男 性	22.4	13.9	15.2
女 性	25.3	10.8	9.9
答えたくない わからない その他	25.0	25.0	12.5
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	16.7	5.6	11.1
20～29歳	16.9	10.2	6.0
30～39歳	23.5	19.1	8.7
40～49歳	26.4	9.3	12.0
50～59歳	27.7	10.0	7.7
60～64歳	33.9	5.6	20.2
65歳以上	21.6	14.7	15.8
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	24.2	16.3	12.3
尾張地域	24.1	9.2	13.1
西三河地域	24.0	13.8	12.3
東三河地域	23.5	9.2	8.5
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自 営 業	29.0	10.3	11.2
勤 め 人	26.8	11.4	12.0
無 職	20.3	13.7	13.1



(5) 日本人住民と外国人住民とが共に暮らしやすい社会にしていくために県や市町村などが力を入れるべき取組

「外国人住民に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する」が 66.2%

問 20 日本人住民と外国人住民とが共に暮らしやすい社会にしていくために、県や市町村などは、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。【〇は複数可】



日本人住民と外国人住民とが共に暮らしやすい社会にしていくために県や市町村などが力を入れるべき取組について、「外国人住民に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する」と答えた人の割合が 66.2%と最も高く、続いて「外国人住民に対し、日本語の学習を支援する」(44.5%)、「外国人住民に対する相談体制や多言語での情報提供を充実させる」(38.7%)の順となっている。

# 日本人住民と外国人住民とが共に暮らしやすい社会にしていくために県や市町村などが力を入れるべき取組(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

	外国人住民に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する	外国人住民に対し、日本語の学習を支援する	外国人住民に対する相談体制や多言語での情報提供を充実させる
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男性	66.2	42.6	33.8
女性	66.5	46.2	42.7
答えたくない わからない その他	50.0	37.5	37.5
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	50.0	55.6	50.0
20～29歳	62.0	46.4	39.2
30～39歳	64.5	36.6	37.2
40～49歳	72.9	38.8	36.0
50～59歳	70.0	50.0	40.4
60～64歳	74.2	52.4	42.7
65歳以上	62.1	44.6	38.3
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	67.3	45.3	41.8
尾張地域	65.4	45.8	37.7
西三河地域	67.6	41.4	39.3
東三河地域	65.4	45.1	33.3
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業	72.9	46.7	36.4
勤め人	68.4	45.6	38.8
無職	62.8	43.5	39.8

	外国人住民の子どもに対する教育を充実させる	外国人住民に対する医療・保健・福祉分野の施策を充実させる	企業に対し、外国人住民の労働環境の改善を促す
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男性	31.9	25.3	21.2
女性	31.5	25.1	24.2
答えたくない わからない その他	25.0	25.0	25.0
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	27.8	33.3	33.3
20～29歳	37.3	27.7	21.1
30～39歳	29.5	20.2	18.6
40～49歳	32.2	20.9	20.9
50～59歳	31.2	23.1	21.2
60～64歳	38.7	35.5	27.4
65歳以上	29.2	26.5	25.2
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	33.8	26.2	24.6
尾張地域	30.6	26.4	23.3
西三河地域	31.5	24.6	20.1
東三河地域	30.7	19.6	22.2
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業	28.0	19.6	15.9
勤め人	33.1	23.6	22.4
無職	31.1	28.9	24.6